

平成 29 年県民意識調査結果の概要について

■調査の概要

1 調査目的

行政活動の評価に関する条例（平成 13 年宮城県条例第 70 号）第 7 条の規定により，県の取組について，県民の皆様の重視度や満足度などを調査し，その結果を県の政策評価・施策評価などに活用するため，実施したものである。

2 調査対象

宮城県に居住する 18 歳以上の男女 4,000 人（選挙人名簿等から無作為抽出）

3 調査方法

郵送方式

4 調査期間

平成 29 年 11 月 22 日（水）から平成 29 年 12 月 15 日（金）まで

5 調査項目

- 「宮城県の復旧・復興の進捗状況」に関する項目
- 「宮城県震災復興計画」に基づく 7 分野 23 の取組の重視度，満足度等に関する項目 ほか

6 回収結果

回収数：1,959 通（うち有効回収数：1,947 通）

回収率：49.0%（うち有効回収率：48.7%）

■調査結果の概要

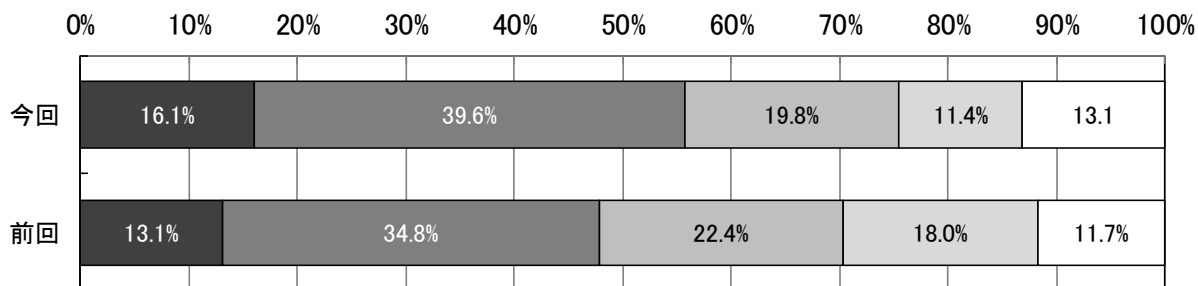
1 宮城県の復旧・復興の進捗状況について

全般的な復旧・復興の進捗状況の実感について調査したものである。

調査結果の概要

- 「高実感群」は 55.7% で，前回調査（47.9%）から 7.8 ポイント増加した。
- 「低実感群」は 31.2% で，前回調査（40.4%）から 9.2 ポイント減少した。

※「高実感群」：「進んでいる」又は「やや進んでいる」と感じる回答した方の割合
 ※「低実感群」：「遅れている」又は「やや遅れている」と感じる回答した方の割合



■ 進んでいると感じる ■ やや進んでいると感じる ■ やや遅れていると感じる □ 遅れていると感じる □ 分からない

高実感群 低実感群

2 宮城県震災復興計画について

「宮城県震災復興計画」に基づく取組に対する重視度、満足度等について調査したもの

調査結果の概要

- (1) 県全体では、「高重視群」で「未来を担う子どもたちへの支援」、「満足群」で「大津波等への備え」、「不満群」で「海岸、河川などの県土保全」が1位となっている。また、「未来を担う子どもたちへの支援」は、県全体・沿岸部・内陸部の全ての区分で「高重視群」の1位となっている。
- (2) 沿岸部では、「高重視群」「満足群」「不満群」の全てにおいて、県全体と同じ取組が1位となっている。「不満群」では、県全体では上位に入っていない「道路、港湾、空港などの交通基盤の確保・整備促進」が3位となっている。
- (3) 内陸部の「高重視群」及び「満足群」では、「未来を担う子どもたちへの支援」が1位となっている。「不満群」では、「高重視群」3位の「安全・安心な学校教育の確保」が1位となり、県全体では上位に入っていない「魅力ある農業・農村の再興」が2位となっている。

※「高重視群」:「重要」又は「やや重要」と回答した方の割合

※「満足群」:「満足」又は「やや満足」と回答した方の割合

※「不満群」:「不満」又は「やや不満」と回答した方の割合

県全体・沿岸部・内陸部における上位の取組

(1) 県全体

順位	高重視群	満足群	不満群
1位	○未来を担う子どもたちへの支援(1)	○大津波等への備え(4)	○海岸、河川などの県土保全(1)
2位	○防災機能の再構築(2)	○未来を担う子どもたちへの支援(2)	○安全・安心な学校教育の確保(3)
3位	○安心できる地域医療の確保(7)	○安心できる地域医療の確保(3)	○沿岸市町をはじめとするまちの再構築(4)
4位	○安全・安心な学校教育の確保(3)	○道路、港湾、空港などの交通基盤の確保・整備促進(1)	○ものづくり産業の復興(6) ○雇用の維持・確保(2)
5位	○大津波等への備え(4)	○防災機能の再構築(5)	-

(2) 沿岸部

順位	高重視群	満足群	不満群
1位	○未来を担う子どもたちへの支援(2)	○大津波等への備え(2)	○海岸、河川などの県土保全(1)
2位	○防災機能の再構築(2)	○安心できる地域医療の確保(3)	○沿岸市町をはじめとするまちの再構築(3)
3位	○大津波等への備え(1)	○未来を担う子どもたちへの支援(4)	●道路、港湾、空港などの交通基盤の確保・整備促進(13)
4位	○安心できる地域医療の確保(7)	○道路、港湾、空港などの交通基盤の確保・整備促進(1)	○安全・安心な学校教育の確保(2)
5位	●だれもが住みよい地域社会の構築(8)	●上下水道などのライフラインの整備(8)	○雇用の維持・確保(5)

(3) 内陸部

順位	高重視群	満足群	不満群
1位	○未来を担う子どもたちへの支援(1)	○未来を担う子どもたちへの支援(2)	○安全・安心な学校教育の確保(3)
2位	○防災機能の再構築(3)	○道路、港湾、空港などの交通基盤の確保・整備促進(1)	●魅力ある農業・農村の再興(6)
3位	○安心できる地域医療の確保(6) ○安全・安心な学校教育の確保(2)	○安心できる地域医療の確保(3)	○海岸、河川などの県土保全(7)
4位	-	○大津波等への備え(5)	○ものづくり産業の復興(1)
5位	●だれもが住みよい地域社会の構築(8)	●だれもが住みよい地域社会の構築(8) ○防災機能の再構築(4)	●防災機能の再構築(4)

※()内の数字は、前回調査の順位

※●印は、県全体では上位5位以内ではないが、沿岸部又は内陸部では上位5位以内の取組